

“子どもたちが主役”の保育園

～ 遊びを中心とした保育で子どもたち一人ひとりを大切に ～

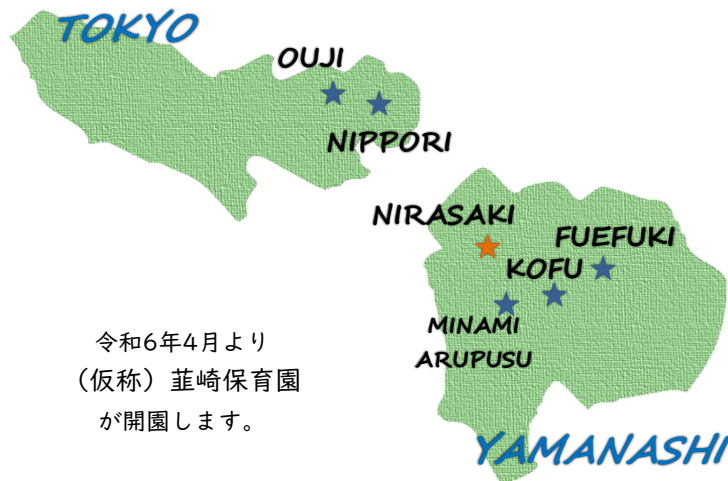
社会福祉法人ゆうゆう

日暮里保育園（荒川区・認可保育園）

王子本町保育園（北区・指定管理園）

すみよし愛児園（甲府市・認定こども園）

石和第五保育所（笛吹市・指定管理園）



令和6年4月より
（仮称）葎崎保育園
が開園します。

ONE FOR ALL ALL FOR ONE

～ひとりみんなのために みんなはひとりのために～

職種：栄養士・調理師（日暮里保育園&王子本町保育園）

応募資格 栄養士・調理師資格（令和4年3月卒業・取得見込みも可）

雇用契約 正職員（※6ヶ月間は有期契約、臨時職員処遇となります）

入職半年後より正規転換試験が受けられます。

業務内容 保育園給食の献立作成（栄養士）及び調理

勤務時間 荒川区 7:30～17:30の間で実働8時間シフト制（休憩60分）

北 区 7:30～19:30の間で実働8時間シフト制（休憩60分）

給 与 大学卒188,000円 短大卒182,000円 専門卒176,000円（地域手当含む）

昇 給 年1回（前年度実績 昇給率3,000円/月）

賞 与 年2回 年間4.5ヶ月支給（令和2年度実績：入職2年目職員 年3回 年間10ヶ月支給）

年2回の賞与に加え、3月末に年度末賞与（処遇改善費）が支給されています。※在籍1年以上対象
1年間、子どもの育ちを支え、見守って下さった先生方に支給したいと考えているためです。

休日休暇 年間休日124日（週休2日制） ※土曜日出勤した場合は平日振休（土曜出勤は交代で月1回程度）

日曜 / 祝日 / 年末年始 / 夏期休暇 / 有給休暇 / 慶弔休暇 / 産休・育児・介護休暇 など

有給取得率80%（前年度実績）、夏季休暇は7～9月の間で4日間取得（1年目は3日間）

待 遇 昇給年1回、社会保険完備、健康診断、予防接種、退職金共済あり

研修制度 園内研修・法人内研修（園が課題とするテーマで専門の講師とZOOMと繋いだ研修などを実施）

園外研修（希望により各自治体や全国の保育研究会等に参加可能。研修費の法人負担あり）

通 勤 通勤手当 上限24,000円まで支給。自転車通勤可能。

住宅手当 ★借上社宅を整備★ 日暮里保育園82,000円まで 王子本町保育園80,000円まで

環 境 荒川区：平成31年新築。日暮里駅より徒歩6分。赤レンガと木の温もりを感じる園舎に泥んこ遊びもできるような園庭。

北 区：たくさんの木々や段々畑など自然に溢れた園庭。隣接する中央公園&図書館なども利用できます。

特 色 法人内の園に希望により異動も可能です。





ONE FOR ALL ALL FOR ONE

保育士・保育教諭募集のお知らせ

- 勤務地：ご希望をお伝えください。（荒川区・北区・甲府市・笛吹市）
募集人数：保育士各園2～3名程度／栄養士・調理師各園1～2名程度
※既卒の応募も可。
面接日：随時（募集人員に達した時点で募集を終了いたします。）
応募書類：履歴書、志望動機書、〈新卒〉卒業見込証明書、成績証明書

令和6年4月開園予定の[仮称]葦崎保育園への勤務希望の方は、各園で勤務ののち、開園時に異動することもできます。

求人内容の詳細、現在の募集状況等は下記へご連絡ください。※メール、電話どちらも可。
なお、応募前の見学やご相談にも応じます。WEBでの見学、面接も可能です。
法人本部もしくは各園にお気軽にお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

★法人本部&すみよし愛児園

〒400-0851 山梨県甲府市住吉3丁目24-20 電話055-237-4101 担当:川又、中沢
メール/sumiyoshi-yuuyuu0213@kofu.hoikuen.mia.ne.jp

☆石和第五保育所

〒406-0021 山梨県笛吹市石和町松本135-1 電話055-262-2431 担当:角田、平田

☆日暮里保育園

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2丁目2-7 電話03-5604-9367 担当:横井、柳本

☆王子本町保育園

〒114-0022 東京都北区王子本町3丁目3-3-101 電話03-3900-5098 担当:鈴木、田口

※求人内容につきましてはヤングハローワークおよびハローワークに掲載されています。

一緒に大事にしてくださる方を募集いたします。

当法人には、保育士・幼稚園教諭・保育補助・支援員・栄養士・調理師・看護師・事務員…いろんな職種の方が勤務されています。また、年齢も様々です。得意なことも苦手なことも、一人ひとりみんな違うから、子どもだけでなく職員もそれぞれの良さを大事にし、認め合い、支え合って過ごしていきたいと考えています。

それは子ども達にも伝えていきたいこと。

保育は人と人との関わり合いであり、時に答えのないこと、答えが出ないことと向き合う力が必要です。自分自身とも向き合わなければならないこともあります。子どもと過ごせることに喜びを感じつつも、困難にぶつかった時や心が弱った時、自分を信じてくれる仲間存在は何よりも力になります。

ゆうゆうの求める人材は、目の前にある課題や問題に真剣に取り組み、仲間と共に乗り越える楽しさを知っている人、自分や周りの人を大事にでき、人に支えられていることに感謝のできる人です。そんな皆さんと一緒に働けることを楽しみにお待ちしております。